

早蕨会月報
 毎月1回発行
 =編集責任者=
 山本真弓
 豊橋市東雲町162
 TEL. 61-1268

華麗なる王朝絵巻

源氏物語の世界

塾講師 片山良子

我が国を代表する小説「源氏物語」その名と作者、紫式部については、誰でも一度ならず耳にしていることでしょう。

作者紫式部は、十一世紀初頭の平安朝文明の最盛期にあって、その花を開かせた宮廷の「女房」のひとりです。性格的にはあまり華やかでなく、気のきいた台詞の一つも得意ではなかった女房であることが想像されます。

同時代の清少納言は、エスプリに富んだ明朗な女性であったし、和泉式部という美人は、常に恋をして、恋に身を燃やし奔放に生きたのに対

し、紫式部は地味な性質でした。

源氏物語という一大の愛情物語を書いた女の人にしては、余り人にも愛されず、陰気な才女でした。言い換えれば、宮廷という現実の中で受け入れられなかった恨みや口惜しさを、物語の世界を舞台にして、様々の虚構を試みたと言えます。

小説と現実とは表裏一体をなし、歴史では学び得ない千年前の日常を知ることに大きな意味があります。例え風俗、習慣が現代とは異なっても、人を愛すること、人を憎むことは人間にとって時代を越えた共通の心理です。

歴史が単に知的満足を与えるだけだとすれば、小説は公には知ることの出来なかつた生活の情景や息づかいまでも私達に与えてくれます。今

日も尚、人々に大きな感銘を与えるのは、私達が持っている様々の感情の一枚一枚を、物語という虚構の中に構築させ、拡げて見せてくれるからでしょう。

俗っぽく書けば、光源氏という希代の「色好み」が次々と相手を変えて行く恋愛モノ、言はば女性遍歴のあらましを綴ったモノと言えます。しかし、このことは一面でしかありません。小説とは、今日の流行歌やファッションのようにその時代の世相の反映であります。

平安朝の貴族社会では、恋愛とは確固たる精神文化の表現でもありました。自由を求める理想主義と、それを抑圧する現実主義との戦いがずっと続いている訳で、たまたまこの物語は光源氏の恋愛という形を借りて、藤原文明、貴族文化を語ったものです。

王朝貴族の政治的争いは、この物語の主流ではありません。このことは、当時の実生活であって、「色ごの

目次

華麗なる王朝絵巻……………片山良子	1~2
早蕨市民大学八〇年度前期日程表	2
◆医学講座◆	
脳の話……………山本孝之	2~4
薬の服用方法……………太田敏子	4~5
調音の連続を教える……………石井和子	5
貧血……………細井悦子	5~6
家庭看護のポイント……………河辺光雄	6~7
趣味へ落語……………鎌田博幸	7
◆さわらび荘だより◆	
ボランティアの方々……………川角卓央	8
短歌「春」……………加藤さだ	8
ひな祭り、民謡発表会……………	9
処遇研究会……………川角卓央	9~10
訪問看護……………大谷 房	10
三月度福祉基金運営委員会報告……………	10~11
症例研究会……………内藤ゆかり	11~12
僕の音楽⑩……………杉本竜典	12
新入社員の皆さんへ……………竹村英久	12~13
新入社員に期待する……………板倉 栄	13
野依福祉村建設資金寄付ご芳名……………	14
さわらび日記……………	14
四月美術案内……………	14

み」の要素が政治よりも強かったといえましよう。

さて、この大河ドラマ「源氏物語」の魅力を一言で言うのには、余りに

大きすぎるのです。現代の作家がそ

れぞれの解釈によって、独特の完訳

源氏を著しています。与謝野源氏、

谷崎源氏、円地源氏などと、作家が

源氏を愛し、源氏に惚れ抜いている

こと、併せてそれぞれの解釈の相違

によって、筆づかいによって絵付け

がなされていることに、この物語の

大きさをうかがうことが出来ます。

物語としては、光源氏の生涯と、

藤壺、紫の上、女三の宮を縦糸に(こ

れは正妻)、空蟬、夕顔、末摘花、朧

づくよ、六条御息所花散里、明石、秋

好む中宮、王鬘等の女人群を横糸と

して織りなされています。ここに登

場する女性たちは、それぞれ個性豊

かで、四季折々の草花のように咲き

誇っています。

若くして、美貌と才能を与えられ、

あまつさえ天皇という権力者の愛児

であった光源氏が、実は人間的な弱

さや愚かさをいっぱい持っていた一

人の人間であったことに、読む人に

共感を与えるのです。

人間として欠点の多い、誰もが持

っている運命のようなものを、作者

は「宇治十帖」という別冊をつける

ことによって完成させています。

この機関誌「早蕨」という名も、

その宇治十帖から採られたであろう

と思います。この部分なくして源

氏物語の主題はないと言っても、決

して言い過ぎではないでしょう。

今般、老人大学講座に「源氏物語」

が課目の一つとして挙げられる由、

古典文学の白眉と称される千年も前

の文学を、今日の視点で捕えること

は、古いモノを通して、今日を、い

や明日を生きる糧を得ることです。

物語を通して、歴史や思想や舞台

の一端なりとも知ること、学ぶこと、

楽しむこと、ほんのちよっぴり日常

や躍らせて欲しいと願って、この稚

稿のメとします。

又、機会があれば、それぞれの女

人像等も紹介したいと思っています。

早蕨市民大学八〇年度前期日程表

演 題	講 師
医学講座(一)「心の老化」	山本病院院長 山本孝之
時事解説(一)「心の中の	中部ガス専務 大森 修
世界をめぐってI」	名市大教授 生田博之
医学講座(二)「呆け」	山本病院院長 山本孝之
野外教育	藤花高校教諭 恒川敏雄
時事解説(二)	中部ガス専務 大森 修
心理学(二)「心の中の	名市大教授 生田博之
世界をめぐってII」	愛大教授 鈴木中正
中近東の 歴史と文化(一)	山本病院院長 山本孝之
医学講座(三)	作家 杉浦明平
「アルコール中毒」	愛大教授 鈴木中正
渡辺華山について	愛大教授 鈴木中正
中近東の 歴史と文化(二)	名市大教授 生田博之
心理学(三)「心の中の	中部ガス専務 大森 修
世界をめぐってIII」	名市大教授 生田博之
時事解説(三)	山本病院院長 山本孝之
心理学(四)「心の中の	愛大教授 久曾神昇
世界をめぐってIV」	愛大教授 久曾神昇
医学講座(四)	愛大教授 久曾神昇
「老人の精神衛生」	山本病院院長 山本孝之
源氏物語(一)	愛大教授 久曾神昇
源氏物語(二)	愛大教授 久曾神昇
源氏物語(三)	愛大教授 久曾神昇

〈時〉毎週木曜日午後二時より

但し、心理学は水曜日です。

〈所〉山本病院三階第一会議室

医学講座

〈脳の話〉

一、脳の形と働き

脳には大脳、小脳と、脳幹部とがあります。

そして、大脳には、進化の歴史上、新しくできた新皮質と、その下の昔からあった古い皮質とがあります。

古い皮質は、食欲、性欲等の本能や情動の中核で、新皮質は、高等な精神作用をつかさどり、学習によって

経験を積み、変化する環境にうまく適応する働きをいたします。特に人間では、前頭葉が発達して、未来に

目標を設定して、価値を追求し、その実現を図ろうとする創造行為や、思考能力を担当して居ります。

小脳は、大脳の後ろ下にあつて、私達が運動する時に、それがうまくゆくように調節をして居ります。

脳幹部は、大脳や小脳の下にあつて、脊髄につながって居ります。こ



院長 山本孝之

こには循環や呼吸の中核と、自律神経やホルモンの調節をする場所とがありますので、生命を維持する上で、非常に重要な所です。

成人の脳の重さは、約千三百グラムで、百四十億の神経細胞と、その十倍ほどのグリア細胞とがあります。

脳としての働きは、脳神経細胞とそこから出て、神経細胞相互の連絡をとっている神経突起とが行って居ります。グリア細胞は、神経細胞を支持し、神経細胞に栄養を補給したり、老廃物を除去したりする働きをして居ります。

二、酸素とブドウ糖



私達の体を構成している細胞が、順調に生きてゆくためには、赤血球が運んでくれる酸素が必要ですが、脳細胞は大変高級な働きをするために、酸素を非常に沢山消費いたします。だから、他の所の細胞に比べて、酸素不足に対しては非常に弱いので

す。脳へ酸素を供給する血の流れが、数分間遮断されただけで、脳の細胞は死んでしまうほどです。

そして、他の場所の細胞は、たとえ死んでもすぐ再生いたしますが、脳と心臓の実質細胞だけは、一旦死んでしまうと絶対に再生いたしません。

ですから、脳卒中を起したら、酸素吸入を充分にして、脳細胞の死滅を最少限度に抑えるようにしなくてはなりません。

そして、のどがつまって息が楽にできないような時には、ちゅうちよすることなく、気管切開をして、呼吸が充分できるようにしなくてはなりません。

また、溺れたり、ショックで、呼吸がとまったら、ためらわずにすぐ人工呼吸を行って下さい。そのやり方は、患者さんの横へひざまずき、片手であごを引き出し、片手で鼻をふさいで、自分の口を患者さんの口に密着させて、思いきり大きく息を

吹き込んで下さい。

あごを引き出す時には、鼻とのどと気管とが、なるべく一直線になるようにして下さい。鼻をつまんでふさぐのは、折角吹き込んだ空気が、鼻から逃げないようにするためです。人工呼吸が必要な場合は、一刻も早くしなくてはならないものですから、日頃から充分練習しておいて下さい。

心筋細胞は、ブドウ糖だけでなく、脂肪もアミノ酸も、エネルギー源として使えますが、脳細胞はブドウ糖だけしか、エネルギー源として使えません。

そこで、糖尿病の患者さんに、インシュリンを注射し過ぎて、血液中のブドウ糖が少なくなり過ぎますと、一番最初に脳細胞がやられて、ショック状態となり、意識が無くなり、痙攣を起してまいります。このような時には、すぐブドウ糖を注射すれば、よくなります。

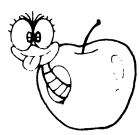
三、脳の役割分業



脳では、それぞれの場所の役割が、きわめてはつきりと決まって居ります。例えば、大脳のてっぺんには、運動と知覚の中核があり、側方には、聴覚や記憶の中核があり、後ろには視覚の中核があります。

そこで、肝臓や肺では、どの部分が悪くなっても、その症状には大きな差異はありませんが、脳では、出血でも、腫瘍でも、外傷でも、脳の或る場所に起った病変は、必ず同じ症状を現わしてまいります。だから、症状を見れば、脳のどの部分が冒されたのか、正確に診断することができるとです。

四、大脳の左右差



言語機能の中核は、大部分の人が左側の脳にありますので、左側の脳が、出血や梗塞のためにやられますと、右半身が麻痺をするとともに、言葉がしゃべれない失語症になります。

す。
人間は、言葉で考えますので、左の脳がやられますと、考える能力も低下いたします。

右側の脳がやられても、失語症にはなりません。

従って、子供の頃から訓練を積み重ねることによって、言語中枢を両方の脳で分担するようにできないものか、研究をしている学者も居ります。

また、大変面白いのは、音の種類によって受付ける脳が違うことです。その上、日本人と外国人の間でも相違があるのです。

即ち、言葉は左の脳が受け取りますから、音楽の中でも、声楽や歌謡曲は、左の脳が担当しますが、器楽曲や機械音や雑音は、すべて右の脳が担当して居ります。脳幹部が、スイツチのような働きをして、音の種類によって左右に振り分けているのです。

ところが、秋に鳴く虫の声は、日

本人は左の脳で受けとめるのに、西洋人は雑音と同じように、右の脳で処理して居ります。

左の脳だけではなく、右の脳をもっともって使って鍛えておく方がいい訳ですから、そのためには、音楽（特に器楽曲）を度々聞いた方がいいと思います。

五、脳の老化

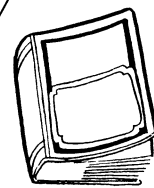
老化は、すべて実質細胞が減少することによって起ってきます。年をとるとともに、脳では、神経細胞が減少し、代りに間質のグリア細胞が増えますが、やはり脳全体としてはだんだん萎縮してまいります。そこで、脳の重さは、三十五歳頃から減り始めて、七十歳以後は急激に減少いたします。

脳神経細胞の減少とともに、心の老化も進んでまいります。然し、老化の進行度には、著しい個人差がございます。

明るく朗らかに、生き甲斐を持つ

て生活し、常に勉強をし、いつも考えて仕事をする人は、脳へ流れる血が減りませんので、常に充分酸素とブドウ糖が補給されて、脳神経細胞が死ぬ率が少なくなり、老化が進まないのです。

△薬の服用方法▽



薬剤師 太田敏子

薬の効用を考える上で、大切なことのひとつは服用方法です。せっかく症状に合わせて、最も適すると思われる薬が処方され、調剤されていても、指示どおりに飲まなかったり、用い方を誤ったりすると、的確な効果が現れないばかりか、逆に副作用を生ずることもなりかねません。

薬を指示どおり規則正しく飲むことは、糖尿病や高血圧症のような慢性疾患では、特に大切なことで、例えば、高血圧症の場合、合併症を生ずる割合は、血圧を下げる薬をきちんと服用している例に対し、飲んだ

り飲まなかったり、あるいは服用を中断している例では、ずっと高いことが報告されています。

又、用い方の点では、例えばシロップは普通、沈殿してはいますから、必ず説明書には「よく振ってお飲み下さい」と書かれてあります。振らずに用いた時には、当然、はじめのうちには主成分の少ない上澄みのところを飲むことになり、あとでは下に沈殿している濃いところを飲むことになります。

用い方の点では、同じようなことがトローチ、舌下錠、腸溶錠、持続性製剤でもいえます。トローチは、口中で徐々に溶解させて、口腔内の局所に薬剤を作用させるものですか、かんだり、飲み込んだりしないで、溶けた後三十分くらいは水などを飲まないようにして、薬が目的とする口腔内で、なるべく長く作用するようにする必要があります。

舌下錠は、口腔粘膜から吸収させて薬効を期待するもので、極めて速

く崩壊するように作り、舌下部に入れて用います。狭心発作に用いる硝酸イソソルビトールは、舌下投与では、二分前後で発効し、九十分〜百二十分間持続し、経口投与では三〜五時間持続します。

そのままの形では、胃の中で分解してしまふ酵素や、胃を強く刺激するアスピリンなどは、胃で溶けずに腸で溶けるように剤皮に工夫をこらした腸溶錠がつくられています。この場合も、かまないようにと指示されていますが、かんで飲むとせっかく加工した意味がなくなってしまうます。

ゆっくり溶けて、長時間作用させることを目的に、剤皮に工夫をこらしている持続性製剤も同様です。

薬を飲む場合、普通は水か微温湯を用いますが、水より温湯の方が吸収が速いようです。水の量が薬の効果に影響することがあり、下剤の硫酸マグネシウムの場合、水の量が少ない時は八〜十時間後に、多い場合

には二〜三時間後に効果が現れます。飲みにくい時や、口腔粘膜を刺激するのを避けるためにオブラートで包むことがあります。

薬を包むことにより、胃腸内で薬が崩壊するのに時間がかかり、作用の発現が遅れることがあります。又、苦味健胃薬のように、口腔内で苦味を感じることも自体が薬効となつているものもありますから、なるべくオブラートをを用いない方がよさそうです。

一般に説明書には、一回の服用量と一日の服用回数が書かれています。一日分を一度に飲んでも効果がよくなるわけではなく、かえって害になることがあるので、記載されているとおりに正しく服用してほしいものです。



△調音の連続を教える▽

言語治療士 石井和子

一、単音節で行う

単音の調音ができるようになった

ら、次の段階は単音節で正しい調音を得ることです。

子音から母音へわたる時には、運動距離が小さいものから行うとよいでしょう。例えば、子音 /s/ の時は、/u/ へわたるのが、舌をわずかに後退させるだけでよいので、最も容易となります。

次は、/i/、/e/、つまり /si/ や /se/ の練習を行います。又、子音の /r/ では、/i/、/e/、/u/、/a/、/o/ の順に行います。すべての子音についても同様に、容易な母音へのわたりを考慮することが必要です。

二、二音節で行う

一音節で明瞭に発話できるようになったら、実際の発話に近づけるために、音節をつなげて行く訓練をします。

一つ一つの音に注意することに気をとられすぎて、不自然な発話になると、会話がかえってスムーズに行かなくなる場合がありますから、あらゆる音について、くまなく練習し

なければなりません。

/sa/、/ta/、/pa/ などの音節を繰り返して発話させる、オーラルディアドコキネシスを測定し、正常者の示す値を目標として行うのもよいでしょう。



△貧血▽

給食課長 細井悦子

わが国における貧血は、栄養欠乏性の貧血が主で、食生活の影響が大きいのです。貧血も治療より予防に重点をおくべきですが、一般に鉄欠乏性貧血は、極めて徐々に症状が進行するため、身体の方が貧血に慣れてしまい、高度な貧血でも比較的状態が軽く、本人も気づかないことがあります。その為、何かの検査で初めて気づくという場合も少なくありません。

食生活の改善と一口に言っても、その人のケース、ケースで指導の方法も違います。ここでは、生活習慣を考慮に入れずに、一般的に貧血と診断された場合、どのようなことに

注意すべきかを述べてみましょう。

一、食事の必要性

医療面において、著しい進歩がありますが、貧血の予防、治療の基本は食事です。赤血球や色素は、その素材がすべて食物に依存するので、食事の役割は大きいのです。

二、血液をつくる栄養素

赤血球や色素の生成に際し、必要な栄養素は鉄を始めとして、良質の蛋白質、ビタミンB₁₂、葉酸、ビタミンC、銅などです。欠乏すると、他の組織に変化を起す前に、色素の減少(貧血症状)を起します。

三、鉄の吸収を促進させる栄養素

鉄 → 胃液 → 塩化物 → ビタミンC → 二価の鉄 → ↓ 十二指腸上部で吸収 → ↓ 骨髄で赤血球生成。又、色素が作られる時、銅の存在が必要となります。

四、鉄の吸収を抑制する物質

① 食物の渋味の成分であるタンニンなどによって、不溶性の鉄となり、吸収が阻害されるので、濃いコーヒーや緑茶など、食事の際は避けたい

がよいでしょう。

② アルギン酸塩—粉末プリン、インスタントスープ、アイスクリーム、低カロリー食品に含まれます。世はインスタント時代、注意しなければなりません。

③ シュ酸塩—野菜、特にホウレン草、すい菜などに多いのですが、ゆでて洗い流せばよいでしょう。

④ シュ酸塩—野菜、特にホウレン草、すい菜などに多いのですが、ゆでて洗い流せばよいでしょう。

食品中の銅含有量 (単位mg・100g中)

玄米	0.40	かえあ	1.92	菜菊	0.10
白米	0.25	えあ	0.43	うとう	0.16
精製	0.67	あ	0.20	草	0.17
小麦	0.28	牛	0.12	ん	0.13
小豆	1.92	豚	0.52	草	0.11
大豆	1.22	鶏	0.71	ん	0.24
落花生	0.96	牛	0.02	梨	0.12
	0.34	牛	0.15	げ	0.53

食品中のビタミンB₁₂含有量 (単位μ・100g中)

牛乳	50.0	チーズ	2.0	ばい	5.0
豚肉	30.2	ミルク	2.0	わら	2.6
牛肉	2.0	にし	10.0	ひさ	0.3
豚肉	2.0	か	10.0	き	0.1

家庭看護のポイント

床ずれの予防

さわらび介護婦会事務長 河辺光雄



病人が衰弱したり、同じ姿勢で長期間臥床してきますと、床ずれが出来ます。又、不潔になったり、むれたりしても、床ずれが出来やすくなります。

りといったことになりかねません。不潔、圧迫、湿気、栄養障害などは、床ずれの引き金となります。ですから、床ずれを絶対に作らないよう予防することが、最も大切です。そのためには、次のことを実行しましょう。

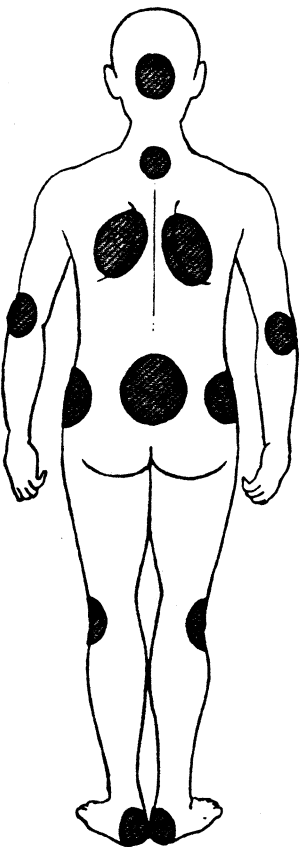
① シーツや寝巻きの糊づけは控え目にします。

床ずれは、最初は皮膚が赤くなるだけですが、そのままにしておくとただれて皮がむけ、傷がだんだん深くなつて、ひどい時は骨の近くまで潰瘍が出来たり、感染して悪臭のある膿が大量に出たりします。そしてふつうの傷とちがって、薬をつけたり、ガーゼを取り替えたりしても、なかなか治らず、範囲が広がるばかり、

② 寝巻きのしわ、シーツのしわは床ずれのもとになります。いつも、しわを伸ばすよう心掛けましょう。

③ 同じ姿勢は床ずれのもとになります。最低二時間おきに、体の向きを変えてあげましょう。

④ 汗や尿で湿つたり、便で汚れたままにするのは禁物です。皮膚は、いつもきれいに乾燥させます。特に



床ずれのできやすい部位

排泄後は、丹念に湯で拭いたあと、パウダーをつけて乾燥させます。

⑤ムレも床ずれの原因となります。

おむつカバーのビニールや肌に直接当るような防水布はやめましょう。

化繊の毛布も直接肌にかけてはよくありません。

⑥床ずれの出来やすい部位の血液の循環を促すため、マッサージをしましょう。



床ずれ予防のマッサージ

ライヤーの温風を当てながら、軽くさするだけで、乾燥と循環促進ができ、一挙両得です。

⑦骨ばったところや、かかとの下には、スポンジや小枕、小布団、円座などを当てるとよいでしょう。

⑧栄養に注意し、特にやせの目立つお年寄り、意識のない方、便尿のそそぐをしやすい方の場合、気をつ

けましょう。

★床ずれの手当

もし、不幸にして床ずれが出来た場合、一日も早く治さなくてはなりません。できるだけ範囲を広げず、深くならないようにしたいものです。床ずれの治療は、薬をつければよいというものではありません。予防の時と同じように、清潔、乾燥、循環をよくすることが大切です。

★赤くなっている場合

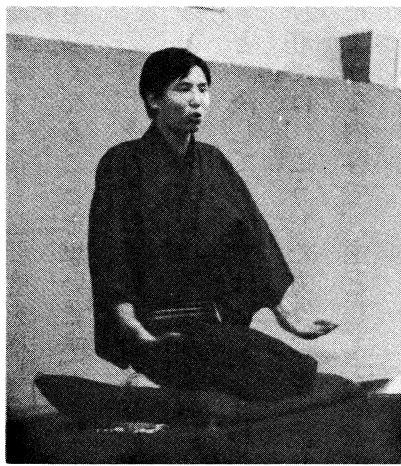
全身清拭の要領で、熱い湯でしぼったタオルで、赤くなっている部分をおおい、こすらないように拭きます。次に、乾いたタオルで水分をとった後、パウダーをつけて、赤くなった部分を含め、マッサージをします。又、赤くなっている周囲をパタパタと軽くたたくのもよいでしょう。

予防の時と同じように、ハンドドライヤーの温風を当てるのも効果があります。火傷しないよう、必ず看護者の手を添えて下さい。

★皮がむけたり、ただれた場合

方法は赤くなった場合と同じです。ただ強く拭かないようにして下さい。くどいようですが、乾かすこと、循環をよくすること、清潔にすることがとても大切です。

ジクジク分泌物が出てきたり、深くなったものは、医師や保健婦、看護婦に相談して手当をしましょう。その場合、いろいろクスリをつけな



高座に上り「えーここで一席...」と鎌田さん

趣味

落語

リハビリ 鎌田博幸

私の趣味は落語です。落語とは大正時代からの付き合いで、今年で丸五年。大学の落語研究会に入会した時、現在みたいに落語というものが道楽的趣味になるとは思いませんでした。

レコード二十三枚、カセット約二百巻、約百五十冊の本―これが手元にある落語。「蒲郡落語を聴く会」に協力―これが実際に接する落語。「中京寄席文字勉強会」に参加―落語に必要とされる寄席文字の研究。

今、以上の事で私は落語と接し、日本の伝統的話芸として発達した大衆芸能「落語」をこよなく愛しています。只、私自身、落語をしやべる機会がないのが残念です。しかし、あちこちでは、小咄をやっています。落語はほんやりと聴く―何と言ってもこれが最高ですね。皆さんも機会があったら、一度落語に接して下さい。



へさわらび荘だより

さわらび荘における

ボランティアの方々

さわらび荘生活指導員 川角卓央



さわらび荘も発足して三年、その間、数多くのボランティアの方々による奉仕や慰問があり、どれ一つをとってみても貴重なもので、大変感謝しています。

大きく分けて労力奉仕、技術奉仕、それに各種芸能といったところです。今日非常にボランティア活動が重視され、又その希望者も増えているようです。

さわらび荘へ来られるボランティアの方々も、五十四年度は大変増え、各分野で活動をされています。労力奉仕では、毎月定期的にみえる立正佼正会の婦人部の方々、豊橋東高校家庭科クラブの皆さん、そして技術奉仕では御詠歌の指導、陶芸の指導、手芸の指導などしていただいています。その他、牛川小学校の赤十字

クラブの方々、美容組合の方など、三〜四カ月に一回ずつ訪れてみえます。又、時々ではありますが、ガラス拭き、舞踊等の慰問があります。それぞれ、皆さんの持つてみえる労力、技術等を提供し、奉仕をしていただいています。

さわらび荘では、職員も十分確保し、サービスしている訳ですが、日頃、私達職員ではどうしても補えないところを補充していただいている訳で、こうした活動は、私達職員にとって、非常に尊いもので、又、入居者にとっても日頃閉じこもりがちな人々にとって、こうしたボランティアの人達に連れられて散歩したり、爪を切ってもらったり、話をしたり、又、陶芸や御詠歌を教えていただいたりすることは、新鮮な楽しみであり、かけがえのないものだと思います。

現在のところ、どうしても直接的な活動である技術奉仕の方々が、入居者や職員にも貴重がられています

が、しかし、これは各種専門技術を持たない職員の欠陥であって、仕方のないことで、こうした技術奉仕はますます今後も必要度を増し、需要も多くなると思います。

一方、それでは技術を持たないボランティアの方々には不要かと言いますと、決してそうではなく、さわらび荘では、こうした方々にも上記したような内容で、主として入居者の生き甲斐対策に一役かかっていただいています。

散歩の補助、各種行事の補助、何もしなくても話し相手になっていただけなこと等、適当な間隔を保ち、活動をしていただき、入居者とのコミュニケーションが成立すればと考えています。しかし、こうした奉仕は、決して容易なものではなく、根気が必要とし、永續することが条件となってきます。ただ、誰でも構いませんが、ボランティアの意味を考へ、しっかりした信念を持っていたかなければ、逆に施設側にとって

は大きな迷惑になります。

非常に難しいことですが、さわらび荘へ来ていただけるボランティアの方々には、そうした方はみえませんが、ただ二、三の方々で変に同情されたり、偏見をもってみえたり、又、施設が総会の場と化したように入居者を無視して騒がれるのは困りものです。真に奉仕の精神を持ち、あくまでボランティアとしての自覚の上で活動していただきたい。

さわらび荘としては、今後もボランティアの方々を、心よく受け入れたいと思いますし、熱意あるボランティアの方々を待っています。持っている技術を精一杯発揮し、又、永続的な活動を続け、是非、入居者の方々の生き甲斐対策の一環に、しばしの憩いの場に、又、私達職員に手をお貸し下さい。

短歌「春」

入居者 加藤さだ

百姓がくわをかしげて畑の中
ただ見上げるは梅の初花

一、ひな祭り、民謡発表会

毎年、恒例となったひな祭りを、民謡発表会を兼ね、三月五日に行いました。

三年前、市内の或る方より寄贈された立派なひな壇を前にし、日頃練習をしている民謡を歌い、自慢のノドを競いました。十人程の人がエントリーされ、約一時間行いましたが、結果は左記のとおりです。

第一位 小金たか 鈴木ひで

第三位 大原ついで

賞品をいただいたり、おいしいごちそうをいただいたりして、大変楽しいひとときでした。



民謡発表会で自慢のノドをふるう入居者の皆さん

処遇研究会

さわらび荘生活指導員 川角卓央



「処遇」という言葉は、普段、私達には聞き慣れない言葉ですが、各種施設にとつては、大変重要な意味を持っています。

私達、施設職員は、入居者に対して、毎日何らかの生活援助をしている訳ですが、その中で一番大切な事は、職員と入居者との人間関係で、それを通じて入居者のもろもろの必要に応ずるサービスを行う訳です。その意味で、こうした生活援助全般をさす処遇の問題は、施設職員が常に真剣に考えなければならぬことです。

そこで、さわらび荘では毎月二回直接処遇にかかわる職員が集まり、処遇研究会を開いています。この研究会は、各部署が抱えている入居者に関する問題を出し、討議し、意志の疎通をはかり、統一した処遇方針を決定し、問題解決をはかるという

ものです。

始めて一年程になりますが、その間、一貫して問題になり、現在も常に討議されていることは、精神障害をもった御老人です。ある調査によりますと、特養では入居者のうち約九〇%の人が、何らかの精神障害を持っていて、言うことで、これからますますこうした精神障害をもつ老人が増えて行くことと思います。

このように、特養では心の健康を失った老人が、一つの生活集団を作っていると言っても過言ではないかも知りませんが、その方々に対して、お世話をする職員は、ただ預かっていけば良いという、安易な考え方で正しい処遇は生まれません。形だけのケアもむろん、ケアであるには違いありませんが、もっと深い次元で考えられるケアは、それを実践する職員が正しい職業的知識を持たなければ、正しいケアは出来ないということになります。

又、精神障害を持つ老人程、職員

の性格や人間的欠陥に敏感に反応すると言われます。そうした意味で、精神障害を持つ老人を抱えた特養においては、こうした研究会がいかにならなければならないか、重要であるかわかっていただけることと思います。

正直言つて、行事の実践、入居者間のトラブルの解決、その他種々の問題については、効果をあげているようですが、精神障害をもつご老人の処遇は、試行錯誤の連続です。明確な解決策もありませんし、指導方針もたてられないのが現状ですが、しかし、各職員が専門的分野から、まず入居者自身をよく知ることからはじめ、原因を究明し、現状を理解し、認識し、日々の行動の詳細な記録をとり、討議し、方針をたててゆくことが大切だと思います。

更に、私達職員のもつ知識や技術を活用することも大切ですが、その域を越えて、存在する真の人間の次元で、こうした精神障害をもつ老人をみつめ、接することが大切ではな

いでしょか。

えてして、私達職員は入居者に対し、高姿勢で接しがちです。然し、施設が生活の場である以上、人間対人間の場でなくてはなりません。精神障害をもつ老人を出さないためにも、私達職員は、もっと更に詳しく研究してゆく必要があります。そうした意味で、さわらび荘における処遇研究会を、単なる問題解決の場とせず、処遇に関わる研究の場として行きたいと考えています。

訪問看護

さわらび荘 庄長 大谷 房

寒い冬も過ぎ、奈良のお水取りも終わり、だんだんと暖かくなってきました。ご老人にとりまして、季節の変わり目が一番危険だと言われます。

Aさん、今年になって二回目の訪問で、「寒い間は一日、オコタツの番をしていた」と言ってみえました。寒いので、運動もあまりやってない

様子です。最初、訪問した時は、あまり私達とお話をしたがるなく、何となく避けるようでしたが、今回はだいぶ色々とお話をするようになり

ました。長い間、一人暮らしをして気ままな生活をしていたので、人となかなかなじめないのかもしれませんが、家族も娘さんが二人見えるそうですが、東京と大阪に暮らしてみえて、時々こちらへみえるそうです。その時は孫を連れて来るのでうれしいと言ってみえました。

暖かい日は戸外の散歩、運動などやるようにと話しました。血圧は一五〇〜七〇、脈拍は七四で異常ありません。食欲もあり、少し食べ過ぎ

かも知れませんが、「時々下痢をする」と言っていました。牛乳は嫌い、玉子も嫌いと言っています。お年寄りはどうも牛乳が飲めない方が多いようです。Aさんも運動すれば元気に歩行できると思います。又、次回の訪問は、リハビリの先生と一緒にいき、運動訓練をやっていたかどうかと思う。

三月度福祉基金運営委員会報告



募金箱やマザーテレサの本の前は黒山の人だかり＝福祉センターで

一、映画と講演に多数参加

三月二十三日(日)午後一時半より、豊橋福祉センター講堂において映画「マザーテレサとその世界」(早蕨会主催、善意銀行協賛)が上映され、約百二十名の方が鑑賞されました。

まず、映画に先立ち、山本孝之理事長があいさつ、その後、約一時間上映され、ひき続き、日本病院ボラ

ンティア協会、コーディネーターの吉田芳子先生の「80年代のボランティア活動を考えよう」の講演がありました。

終了後、会場受付に設置した募金箱に多くの方が募金され、金一万二千四百八十円となり、女子パウロ会を通じて、マザーテレサにお役に立つよう、お送りいただくようお願い致しました。



ボランティア入門講座でさわらび荘を訪れた参加者の皆さん

二、ボランティア入門講座に参加

三月三十日(日)午前十時より、

豊橋市社会福祉協会ボランティアセンター主催による「ボランティア入門講座」福祉施設を訪ねて」に参加しました。

福祉センター前より、約六十名がバスに分乗して、豊橋ひかり乳児院、ゆたか学園、ちぎり寮などの施設を見学し、昼食をさわらび荘でとった後、施設とボランティアについて、そしてこれからのボランティア活動について等を皆で話し合いました。

三、在宅寝たきり老人訪問

三月二十二日午後二時半より、在宅寝たきり老人訪問のボランティア活動を行いました。(訪問先二軒、参加者六名)。

今回も、昨年訪れたご老人宅を再訪。一軒はちょうど、ご老人がお昼寝されていたため、玄関先でご家族の方と話し合ってきましたが、大変喜ばれ、次回の訪問を約束してもらいました。



症例研究会

ケースワーカー 内藤ゆかり



今回は、夫の死後、少しずつ始め、現在は自分がどこにいるのかわからない、話が通じない所がある等の他、日常生活の面でも支障をきたしている患者を取り上げ、この患者の病気は何で、原因はどんな所にあるのかを考えると共に、今後の入院生活の目標設定をたててゆこうという事で、勉強しました。

患者Aさん、七十四歳。B市で生まれ、小学校、女学校、師範学校を出、四十二歳まで教師生活を送りました。夫も教師で、職を退いてからは農業に従事するかたわら、婦人会長や民生委員等、地域婦人の代表を歴任、又、詩吟や芝居をすることも好きという、明るく社交的な人でした。ところが、仲の良かった夫が、五十二年四月死亡。その悲しみからかぼけが始め、無感動、無気力な状

態になってしまいました。二月十二日入院、主病名は脳血栓となっており、入院後二三日は比較的よかったです。環境の変化に適應できないのか、その後、体も動かさず、食事の時も自分では食べようとしなくなっていました。

その後一カ月余り、座らせて食事をするようにしたり、車いすで院内散歩したり、詩吟の練習に連れ出したり……ともかく一人では何もやろうとしない患者なので、いろいろな刺激をこちらが提供することによって、少しでも頭を使うように心がけてきました。

又、運動の面では、リハビリ担当者が、運動の主旨をよく話してから声をかけながら訓練を行った所、ある程度はできるとの報告があり、明るい見通しが持てました。

この患者は、そううつ気質で、仮性痴呆ではないかと院長から話がありました。そううつ気質だと考える根拠は、以前はとても明るい人だっ

たのに、現在は無気力状態に陥っているの、どちらかという、うつの状態になっているということで、又、仮性痴呆の方は、夫の死後、生きる支えを失って、見せかけの痴呆状態になっているのだということでした。

この患者への働きかけとして、
①医療面ではa)トフラニール、トリプタノール等の使用b)ドパーミン、メネシット等の使用が望まれ、脳代謝賦活剤も併せて使用するよう、
②話しかけること③運動させること等があげられました。

又、接し方の注意点として、仮性痴呆とみられるこの患者に対しては温かい愛情をもって接することが第一で、その他に受容—何か本人が言おうとしたり、やろうとしたら、それを否定せずに聞いたり、やらせたりして、本人を受け入れることと、強制しないこと、言い換えれば、何か働きかける時は、患者になるべくわかるようにまず話し、それから、

始めるようにすること等があげられました。

最後に、家族に対しては、この患者の病気の性質をよく理解させ、効果のある働きかけができるよう、病院の方から話してゆく必要があるということが出され、皆で協力して、少しでも早くいろいろなことを思い出し、日常生活面の自立ができるよう、働きかけてゆくことを決め、話し合いを終えました。

〈僕の音楽 ⑩〉



老人学校講師 杉本竜典

あしなえ楽団

昭和四十五年の春に、ともしび会（身障者の会）やまびこ会（重度身障者の会）つくし会（言語障害者の会）希全寮（県立重度身障者施設）などの有志の方々二十余名で「あしなえ楽団」（通称車イス楽団）を結成した。

この楽団の育成に当っては、全員が重度身障者であり、その内九割迄が車イスの方であるために、度々一

カ所集って練習をすることはできないので、僕が団員の自宅や施設などを定期的に巡回して指導し、ある程度習得した時点で、一カ所に集って演奏会を行うと言う方法をとったりなどした。又、指導方法についても、皆重いハンディを持った人達ばかりなので、これをいかに効率よく行いかという点について、僕は僕なりに色々創意工夫をこらし、従来の音楽指導の常識には無い様なやり方を採用してみたりした。ところがこうした僕のやり方が、結果的にこの方々のリハビリテーションにつながったらしく、僕はこの時、この楽団のリハビリの効果について、関係方面から相当に高い評価を得た。そしてこのことに強い感動を受けた僕は、これ以来意識的に音楽によるリハビリテーションを志す様になった。

（本紙第五九号参照）

老人楽団

昭和四十五年の春に、豊橋市養護老人ホーム（勝美所長）の要請によ

って、この入居者の方々への音楽指導（楽団の育成）を始めたが、僕は老人（平均年齢七十八歳）に対する音楽指導は、これが初めてだったので何かと戸惑い、暫くの間は暗中模索が続いた。しかもこの楽団は最初は三味線一、大正琴一、ハーモニカ一、リズム楽器二という珍妙な編成で出発したことも印象的だった。

昭和四十八年の六月に、山本病院（天木ケースワーカー）の要請によって、この入院患者の方々への音楽指導を始めたが、この方々は老人十病人という二重のハンディを持った方々なので、音楽によるリハビリを志す僕にとっては絶好の対照と思われ、この仕事に情熱をそそいだ。

（つづく）

新入社員のみなさんへ

事務長 竹村英久

先ずもって本日の今の気持ち、世阿弥の花伝書にも言われている「初心忘るべからず」この言葉をこれか

らの仕事の中でつらい時、苦しい時あるいは嫌になってしまった時に必ず思い出して下さい。今あなた達の中に有るそれぞれの決意覚悟、抱負それをもう一度かみしめて下さい。しっかりと頭と胸に刻みこんで置いて毎日の仕事に精一杯つとめて欲しいと思います。これから新しい仕事に就かれるみなさんにここで私は五つの事を日常の仕事の上での信条として載せたいと思います。たった五つですからしっかりと心にとめておいて下さい。

第一はかけがえのない人になってほしいと言うことです。あなた自身について他人では代りにならない職場での人間で有ってほしいと言うことです。そのためにはそれぞれの自分が持っているものを最大限にそして最も有効に発揮することです。各々の個性を十分に伸ばすことです。

そのために常に勉強をする事が必要になって来ます。本を読まれるのもよいでしょう。映画や芝居を観るの

もよいと思います。それらの物からできる限り多くの物を吸収してかけがえのない人になって下さい。

第二には仕事に対して誠実であること、他人に対しても誠実である事、これを、毎日のモットーとして働いて下さい。若いみなさんには時として失敗も有ることでしょう。その失敗も誠実にとめた結果の失敗なら許されるでしょう。仕事に対して常に誠実に当たる心掛けを忘れないようにして下さい。

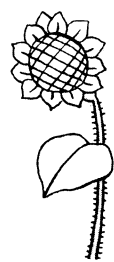
三つ目に大切な事は忍耐ということとです。我慢と言ってもよいでしょう。人間それぞれ顔が異なると同じ様に物事についての見方、考え方、受け取り方が人々によって違います。それが原因となつて、気まづくなったり、あるいは職場から逃げだしたくなる事も多々有ります。石の上にも三年、誰の目にも聞きなれた言葉ですが是非実行して下さい。隣の芝は青いとか、他所のバラは赤いと云う例のように一旦仕事についてあ

る程度時間がたつと余裕も出て来ます。他所の職場の事も耳に入つて来ます。でも自分が一度決めた仕事でしたら三年は辛抱して見る事が人間にとって非常に重要な事です。軽々に職を変えることがいかに重大な事かを認識して我慢する習慣を身につけて下さい。

四つ目は責任をしっかりと持つという事です。毎日の仕事に対して自分の責任に於いて処理すると言う態度を身につける事です。他人に責任を負わせる事のない仕事の処理をしてほしい。責任を負うと言う事は言うは易く行うは難しと言われておりま

す。一国の総理すら辞職をすれば引責という事になって処理されますが、少なくとも私達の仕事は人間の生命を預かる大切な仕事です。何事につけても常に責任の所在を明らかにして行動して下さい。

ムーズな運営のためのものであつて身分関係や主従関係とはおのずから質を異にするものです。人間が同じ屋根の下で同じ目的に向つて仕事を



新入社員に期待する

医療福祉課長 板倉 栄

新しい門出にあたり、決意も固く張り切っている皆さんに、先輩として、あえて言わせてもらいます。

桜梅桃季の原理とは、桜は桜、梅は梅らしく、個性にあわせて開花せよ、との内容です。

桃が桜の様な花を咲かせたいと願つても無理ですし、桃の美しさは桜では出ません。それと同じように、自分の長所をしっかりと見つめ焦らず自信を持って、成長して欲しいと思

います。他人を羨ましく思い卑屈になることはありません。自分にしか出せない個性で、真面目に仕事に取組めば、いつかは必ず認めて貰えるものです。確信して下さい。

私が期待する職員とは、与えられた仕事に全力で挑戦し、その分野では、彼が(彼女が)居るから安心だ、居なければ困る、と言われる存在です。自分に与えられた仕事、例えどんなにつらく、やる気が出ないものであつても、まず挑戦することです。そして、その仕事に精通し、第一人者になる位の決意が必要です。その原点は責任感だと思います。責任感が無い人は、組織内では不要であり、むしろ邪魔です。一メートルの堀を越えられない人が、五メートル、十メートルの堀を越えられる筈はありません。

職場で居なくてはならない存在であるかどうか、周囲では公平に判断してくれるものですから安心して下さい。

野依福祉村建設資金寄付ご芳名

(寄付金)

一、静岡県湖西市入出一七九

伊藤 わか氏 五千元

一、豊橋市春日町二三

藤本 桂市氏 壹万円

一、半田市柘町三の五の五

亀島 ゆう氏 五千元

一、豊橋市西高師町奥谷一の三三

村田 和子氏 五千元

一、浜松市馬郡町二四一

刑部弥太郎氏 壹万円

一、豊橋市大崎町字南辻火当三一

南稜協議会民生委員一同 五万円

一、豊橋市東雲町一六二の二

山本 孝之氏 貳拾万円

現在迄御寄付頂きました金額は、四千四百五拾七萬九千五百八拾円。珠藻荘の竣工式にあたり次の方々から御寄付を頂きました。

林 秀夫氏 参万円

大森 修氏 参万円

今泉 静浄氏 参万円

日比産婦人科 日比勝氏 貳万円

豊橋ライオンズクラブ

熊谷 重信氏 壹万円

永田 文郎氏 壹万円

松谷建設 松谷英世氏 壹万円

堀 米治氏 壹万円

武井慎太郎氏 壹万円

みなとライオンズクラブ 壹万円

岡田駒太郎氏 壹万円

山本百合子氏 壹万円

荒島 代治氏 五千元

天野 義忠氏 参千元

はなのき寮 参千元

佛飼地区 参千元

船橋薬品 五万円

三恵薬品 貳万円

富士臓器KK 貳万円

ヘキストジャパン 壹万円

中薬 壹万円

フナイ薬品 壹万円

昭和薬品 壹万円

明治製菓KK 壹万円

扶桑薬品KK 壹万円

日本メルク万有KK 壹万円

田辺製薬 壹万円

持田製薬 壹万円

スズケン 壹万円

富山化学 壹万円

台糖ファイザー 壹万円

日本アップション 五千元

日本新薬 五千元

日本ロッシュ 五千元

〔さわらび日記〕

《病院》

2月15日 早蕨編集委員会

2月18日 症例研究会

2月21日 薬事審議会

2月22日 家族会

2月25日 医学講座・特別養護老人ホーム慰問

2月29日 リハビリ研究会

3月10日 幹部会

3月14日 早蕨編集委員会

2月19日 幡豆郡吉良町より慰問

2月29日 入居者自治委員会・処遇研究会

3月4日 老人ホーム岡崎寮より見学(1)

3月5日 ひな祭り・民謡発表会

3月11日 老人ホーム岡崎寮より見学(2)・幹部会

3月12日 名古屋厚生院より見学

4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	住 所 TEL.
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
ギャラリー朝日	常 設 展(日本画、陶器、etc.)												浅田蘇泉扇面展												豊橋市 大国町80 55-3301						
ギャラリーL	一体いま何が Part I						一体いま何が Part II						一体いま何が Part III						市内大橋通3-125 53-0187												
豊橋市美術博物館	磯村弥八写真展				雲 龍 展(書)				北川民次 木村 忠 版画展				豊橋美術展(書、写真、デザイン)												市内今橋町3 51-2621						
豊橋市民文化会館	写真100展																								市内向山大池町20 61-5111						
札 木 画 廊	健 筆 会 展				三潮美術協会小品展				俳 画 展				朝倉先生人形展				上野久 備 展				市内札木町63 54-5752										
紅 の 木 画 廊	木下広唯墨彩小品展				山寿陶書作展				華墨会10人展												市内札木町107 52-3756										
マ ッ バ 画 廊	「虹」日本画展				第1回華向会展				河合薫泉四季展				渡辺弘司個展								市内松葉町2 52-8910										
マ ッ モ ト 画 廊	「虹」短冊展				能面の幽女美展				瀧川正元彫金展				湯浅 昭二 竹内佐武郎二人展				三人展				市内呉服町11 52-3216										
隆 英 堂 画 廊	麻田浩 版画展				田島征彦型絵染展				中村正義小品展				高畑 郁子展								市内新川町51 54-0727										

4月 美術案内 豊橋市